

平成28年4月 紙・板紙需給速報

問い合わせ先：紙・板紙部（03-3248-4803）

（単位：千トン、％）

		生産		出荷計		国内出荷		輸出		在庫	（参考）輸入*	
			前年比		前年比		前年比		前年比			前年比
4月	紙・板紙計	2,191	99.5	2,229	100.9	2,119	100.1	109	121.3	2,036	121	87.3
	紙計	1,220	98.1	1,224	99.3	1,148	98.3	76	116.9	1,329	92	87.7
	新聞用紙	239	96.7	233	93.8	233	93.9		-	221	3	80.0
	印刷・情報用紙	680	97.1	686	99.0	633	97.7	54	116.6	831	86	87.1
	非塗工紙	168	99.3	173	101.8	162	99.4	11	158.4	248	10	114.1
	塗工紙	398	96.6	396	97.8	357	96.7	39	108.8	445	31	79.1
	情報用紙	114	96.0	117	98.8	114	98.4	3	112.0	138	45	88.5
	包装用紙	80	99.0	74	97.8	59	96.2	15	105.2	120	1	73.1
	衛生用紙	152	102.8	163	110.3	163	110.3			57	1	118.6
	板紙計	971	101.4	1,005	103.0	971	102.3	33	132.7	707	29	85.9
	段ボール原紙	793	102.4	824	104.2	792	103.3	32	133.7	478	3	40.4
白板紙	114	96.4	116	98.1	115	97.8	2	122.5	138	24	96.0	
(参考) 累計	紙・板紙計	8,766	100.0	8,757	100.1	8,305	99.3	452	118.0	2,036	355	95.4
	紙計	4,986	98.9	5,001	98.7	4,671	97.6	330	116.4	1,329	271	93.0
	新聞用紙	974	96.7	980	97.5	980	97.5	0	56.7	221	14	119.9
	印刷・情報用紙	2,822	98.3	2,836	97.3	2,595	95.9	240	116.6	831	249	91.3
	非塗工紙	695	100.2	712	99.3	669	97.2	43	149.2	248	36	116.2
	塗工紙	1,661	97.2	1,643	95.2	1,460	93.5	183	110.7	445	87	79.5
	情報用紙	466	99.5	480	102.3	466	101.9	14	119.2	138	126	95.3
	包装用紙	307	98.4	299	99.0	242	97.4	57	106.4	120	2	75.1
	衛生用紙	607	104.4	612	105.8	612	105.8			57	3	137.9
	板紙計	3,780	101.4	3,756	102.0	3,634	101.5	122	122.5	707	84	103.8
	段ボール原紙	3,050	102.2	3,023	102.7	2,908	101.9	115	124.4	478	10	51.0
白板紙	471	99.5	473	100.0	466	100.0	7	100.2	138	70	119.4	

〔概況〕

- 紙・板紙の国内出荷は前年同月比0.1%増、5ヶ月ぶりの増加。うち、紙は1.7%減、25ヶ月連続の減少。板紙は2.3%増、3ヶ月連続の増加。主要品種は衛生用紙、段ボール原紙を除き減少。
- 紙・板紙の輸出は前年同月比21.3%増、4ヶ月連続の増加。うち、紙は16.9%増、東アジア、東南アジア向けの増加により4ヶ月連続の増加。板紙は32.7%増、東南アジア向けの増加により7ヶ月連続の増加。
- 紙・板紙の在庫は前月比38千トン減、2ヶ月連続の減少。うち、紙は4千トン減、印刷・情報用紙の減少により3ヶ月連続の減少。板紙は34千トン減、段ボール原紙の減少により2ヶ月連続の減少。

〔主要品種〕

- 新聞用紙の国内出荷は前年同月比6.1%減、2ヶ月連続の減少。
- 印刷・情報用紙の国内出荷は前年同月比2.3%減、9ヶ月連続の減少。輸出は16.6%増、4ヶ月連続の増加。
- 包装用紙の国内出荷は前年同月比3.8%減、16ヶ月連続の減少。さらしを中心に未ざらしも減少。輸出は5.2%増、3ヶ月連続の増加。
- 衛生用紙の国内出荷は前年同月比10.3%増、13ヶ月連続の増加。トイレットを中心にティッシュも増加。
- 段ボール原紙の国内出荷は前年同月比3.3%増、3ヶ月連続の増加。白板紙は2.2%減、3ヶ月ぶりの減少。

(注) 1. 国内工場の生産高・出荷高・在庫高による。

2. 紙・板紙計には「その他の紙」、「白板紙以外の紙器用板紙」、「その他の板紙」が含まれる。

3. 輸入\*は3月、1-3月

## 平成28年4月パルプ速報

問合わせ先：原材料部(03-3248-4805~6)

(単位：千トン、%)

(3月)

品 種	生 産		自家用		販 売		在 庫		輸 入	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
N-BKP	88	97.5	80	100.4	12	87.1	39	92.1	72	76.5
L-BKP	462	94.8	443	98.2	36	86.6	89	103.6	29	75.8
B K P 計	550	95.3	523	96.4	48	86.7	128	99.8	101	76.3
U K P	92	98.4	65	95.7	27	108.8	25	90.3	1	76.8
機械パルプ	47	96.5	47	96.9	—	—	3	112.5	15	99.1
製紙パルプ計	692	95.8	636	98.1	77	93.7	160	98.1	121	78.4

累計

(1~3月)

N-BKP	363	96.1	318	98.2	48	86.5	—	—	229	94.2
L-BKP	2,028	100.4	1,879	100.6	157	90.4	—	—	106	82.7
B K P 計	2,391	99.7	2,197	97.3	205	89.5	—	—	334	90.2
U K P	357	100.9	251	97.8	106	110.9	—	—	5	92.4
機械パルプ	193	97.7	194	97.7	—	—	—	—	31	104.6
製紙パルプ計	2,955	99.7	2,648	99.9	319	95.7	—	—	385	91.8

※製紙パルプ計には、上記品種以外を含む。

### 4月の概況

- 製紙パルプの生産は4.2%のマイナスで、2ヶ月連続前年比減となった。品種別には、BKPは4.7%のマイナスで2ヶ月連続前年比減、印刷情報用紙の生産が2.9%減となったことが響いた。UKPは1.6%減で4ヶ月ぶりにマイナスとなったが、前月に続いて9万トン台を維持している。在庫については、BKPは3ヶ月ぶりに前年比減、UKPは3ヶ月連続で前年比減となった。
- 販売は、BKPでは輸出が激減した影響で、前年比13.3%減で8ヶ月連続で前年割れとなった。UKPについては、輸出が14ヶ月連続前年比増と堅調なことに加え、国内販売が19ヶ月ぶりにプラスとなったことが寄与し、8.8%増で14ヶ月連続でプラスとなった。

## 平成28年4月度パルプ材速報

問合わせ先：原材料部(03-3248-4805~6)

(単位：千トン、%)

材 種	消 費 量		集 荷 量						在 庫 量	
			計		国 産		輸 入			
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
針 葉 樹	414	98.3	486	103.6	306	105.3	180	100.9	547	125.9
広 葉 樹	869	95.4	967	97.2	123	101.0	844	96.7	1,245	127.8
計	1,283	96.3	1,453	99.3	429	104.0	1,023	97.4	1,791	127.2

累計

針 葉 樹	1,662	98.0	1,694	101.6	1,141	102.4	553	99.9
広 葉 樹	3,811	100.3	4,085	106.0	449	102.1	3,636	106.5
計	5,473	99.6	5,779	104.7	1,590	102.3	4,190	105.6

### 4月の概況

- 消費は、合計で前年比3.7%減、パルプ生産が前年比マイナスとなったことを受け、2ヶ月連続の減少。うち針葉樹は前年比1.7%減、広葉樹は前年比4.6%減。
- 集荷は、合計で前年比0.7%減。4ヶ月ぶりの減少となったものの、前月に続き145万トン台を維持した。国産・輸入別では、国産は前年比4.0%増、3ヶ月連続の増加。うち針葉樹は前年比5.3%増、広葉樹は前年比1.0%増。輸入は前年比2.6%減、4ヶ月ぶりの減少。うち針葉樹は、前年比0.9%増、3ヶ月ぶりの増加。米国産、オーストラリア産ともに前年を上回った。広葉樹は前年比3.3%減、3ヶ月連続の減少。ベトナム産、オーストラリア産等が前年を下回った。
- 在庫は、合計で前月比160千トン増、4ヶ月連続の増加。前年比では27.2%増。維持月数は前月から0.1ヶ月分増加の1.3ヶ月となった。